

農業用水源の開発

—河川環境を保全しながらの水源開発は可能か—

社団法人 高知県環境問題総合研究会

理事 田村 滋

はじめに

- ・現在の河川環境
- ・農業用水の現状
- ・新規水源の取り組み
- ・用水管理手法(中央東耕地事務所)
- ・将来的な水源開発(構想)

テーマ

現在の河川環境

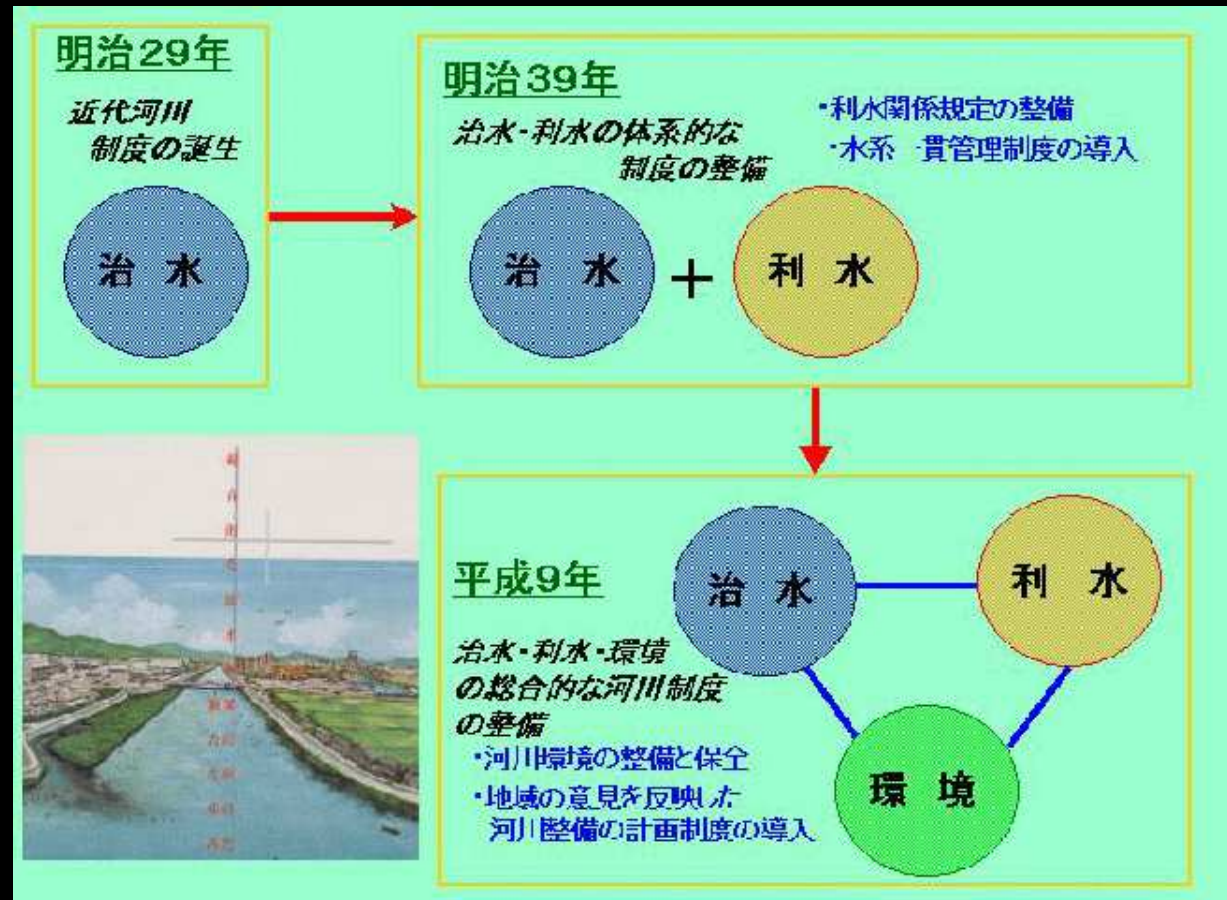
- 河川法
- 水源開発の限界（県民の環境意識）
- 水質変化
- 漁獲高

河川整備基本方針・整備計画の策定

平成9年より
河川環境の重要性
を反映した運用開始



新規水源開発が
難しい



環境に配慮された河川



高田川畦の千本桜(大和高出田市)

脱ダム宣言

「数百億円を投じて建設されるコンクリートダムは、看過(かんか)し得ぬ負荷を地球環境へと与えてしまう。」

「縦(よ)しんば、河川改修費用がダム建設より多額になるうとも、100年、200年先の我々の子孫に残す資産としての河川・湖沼の価値を重視したい。」…省略

「これは田中県政の基本理念である、『長野モデル』として確立し、全国に発信したい。」

平成13年2月20日

長野県知事 田中 康夫

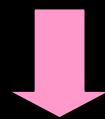
脱ダム宣言

-----長野県知事「田中康夫」

環境重視の河川管理 ~~-----~~ → ダム開発

ダム — { 治水 ----- 洪水調整
利水 ----- 水源開発

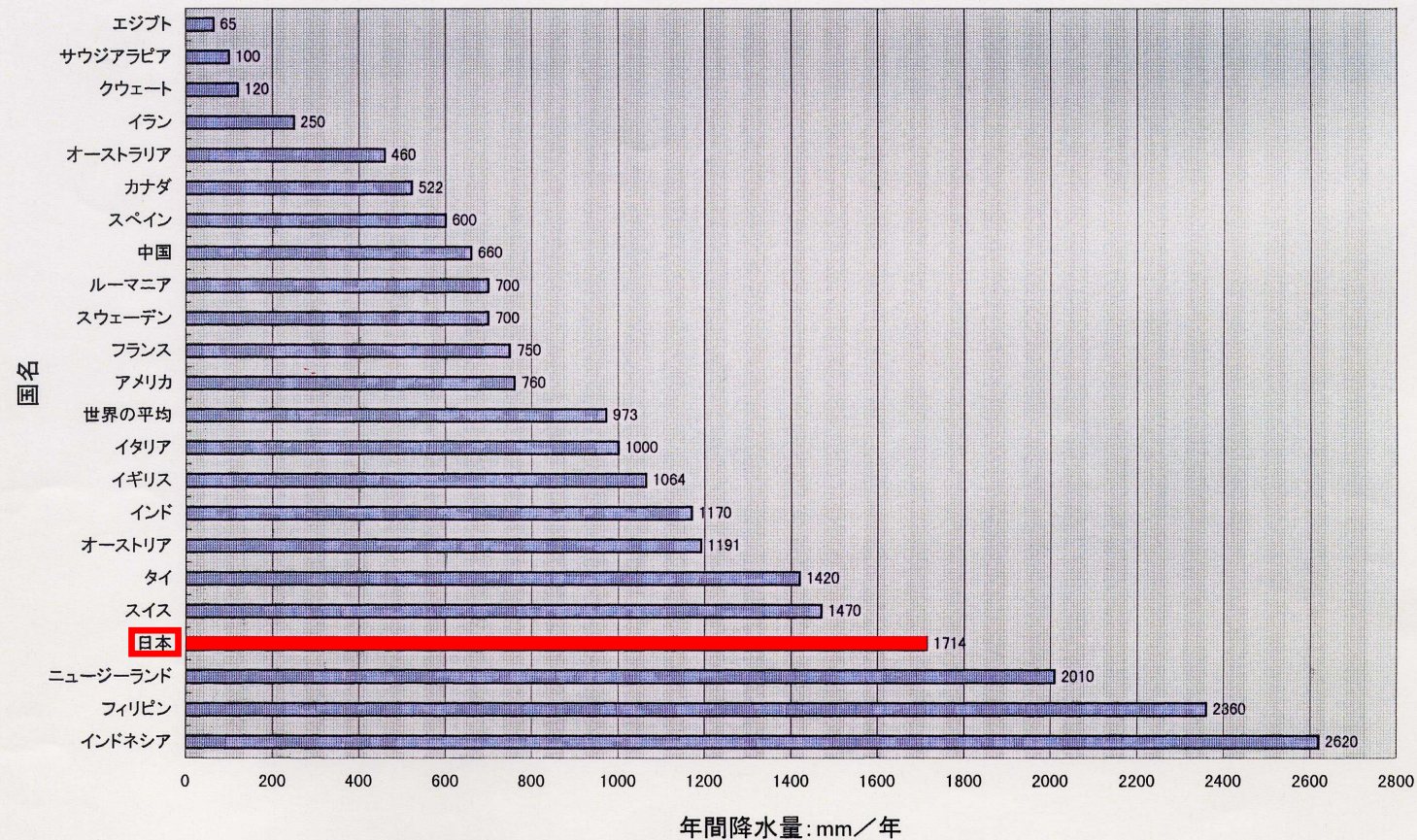
環境重視の考え方が前面に出る判断である



水源開発は**不可能**である

我が国の降水量

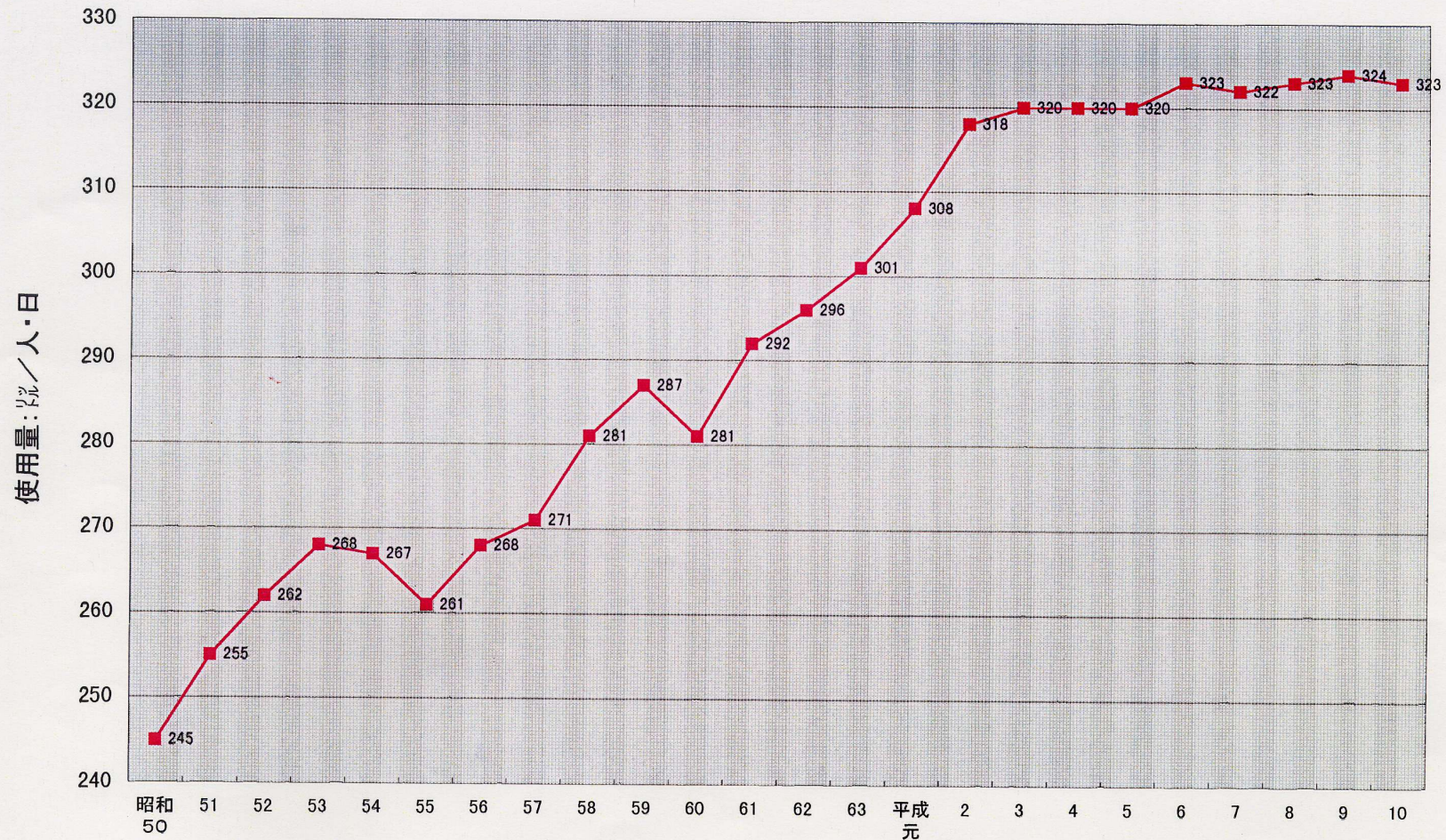
世界各国の降水量



世界でも降水量が多い方に分類される
(モンスーン, 台風, 秋雨, 降雪など)

使用水量

一人一日平均水の使用量



平成2年からの使用水量の伸びは鈍化している

商品化する水の安全

世界的に見ても
水資源の不足が
顕著となっている

21世紀は水問題で紛争が…

商品化する
水の安全保障

「水の飢渴」と呼ばれる地球。だが、ほとんど「水」は海や陸地の水のため、利用できる淡水は0.5%以下。しかも、この水は偏在し、もはや急速な水需要の増加にこたえられなくなっている。21世紀の水争いは、水によって引き起こされると

2025年予測 世界人口の半数が水不足 豊富な国で「輸出国機構」も

トルコから船で搬送 1万立方メートルの巨大袋に詰め

水は私有化の対象外 貿易より分かち合いを

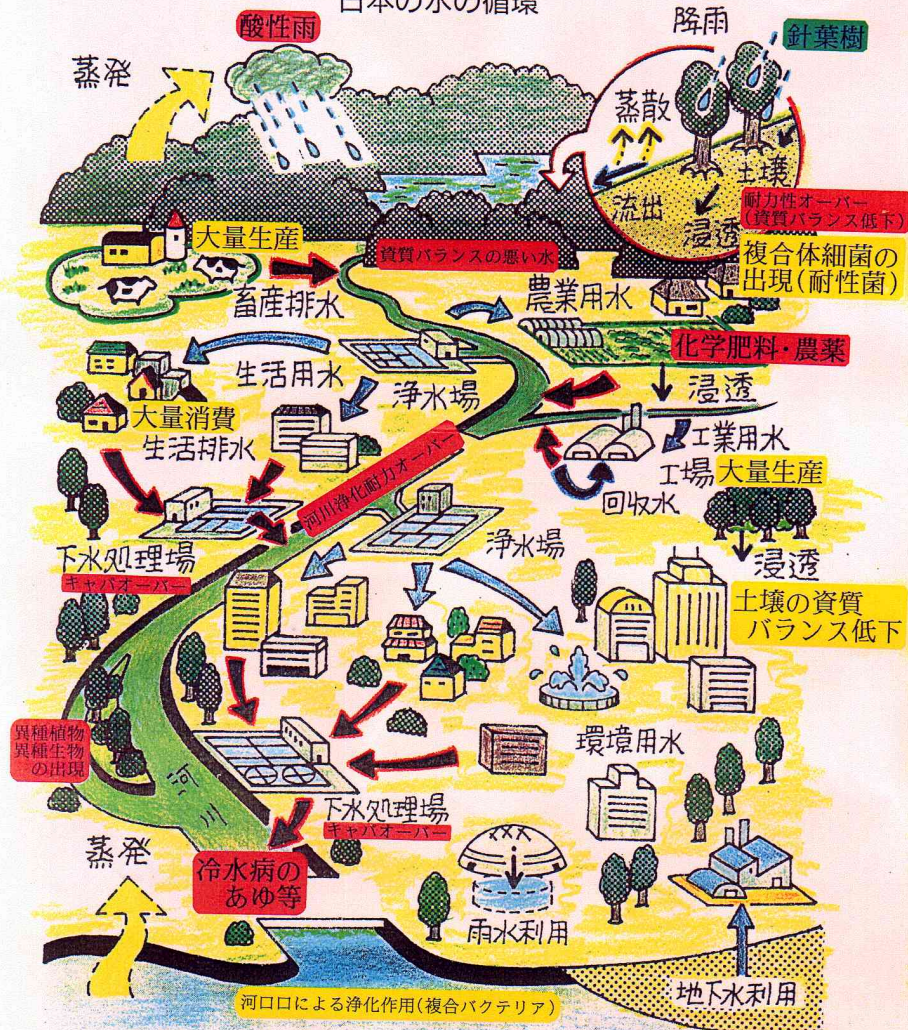
「水は私物化、商品化、あるいは市場化の議論は、水資源の管理と分配の公平性を損なう。水は生命の源であり、文化の基盤である。水は私有化の対象外であるべきで、貿易ではなく分かち合いを促進すべきである。」

100年ほど前、石炭、ガス、水、電力は、公共の所有物として扱われていた。水は、公共の所有物として扱われていた。水は、公共の所有物として扱われていた。

異相異共存の世界

現在の環境

日本の水の循環

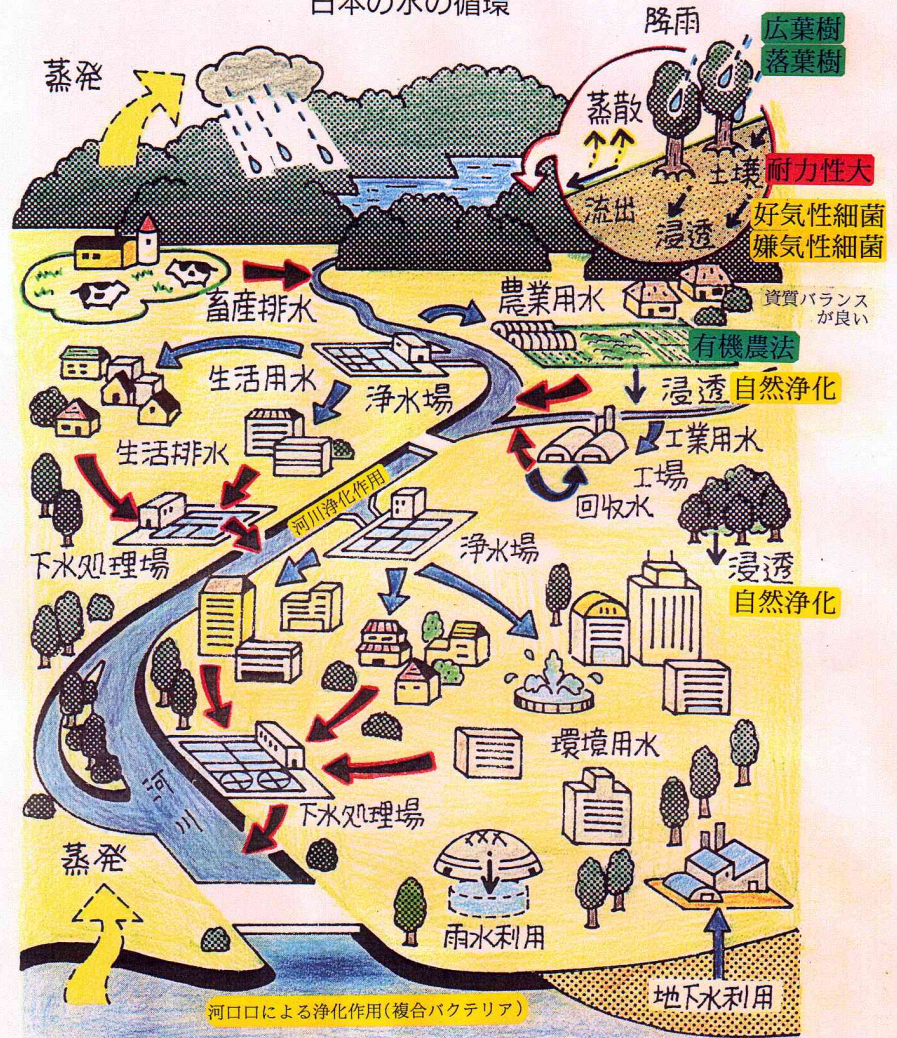


資料：平成7年版・日本の水資源」国土庁(1995)より作成

相異共存の世界

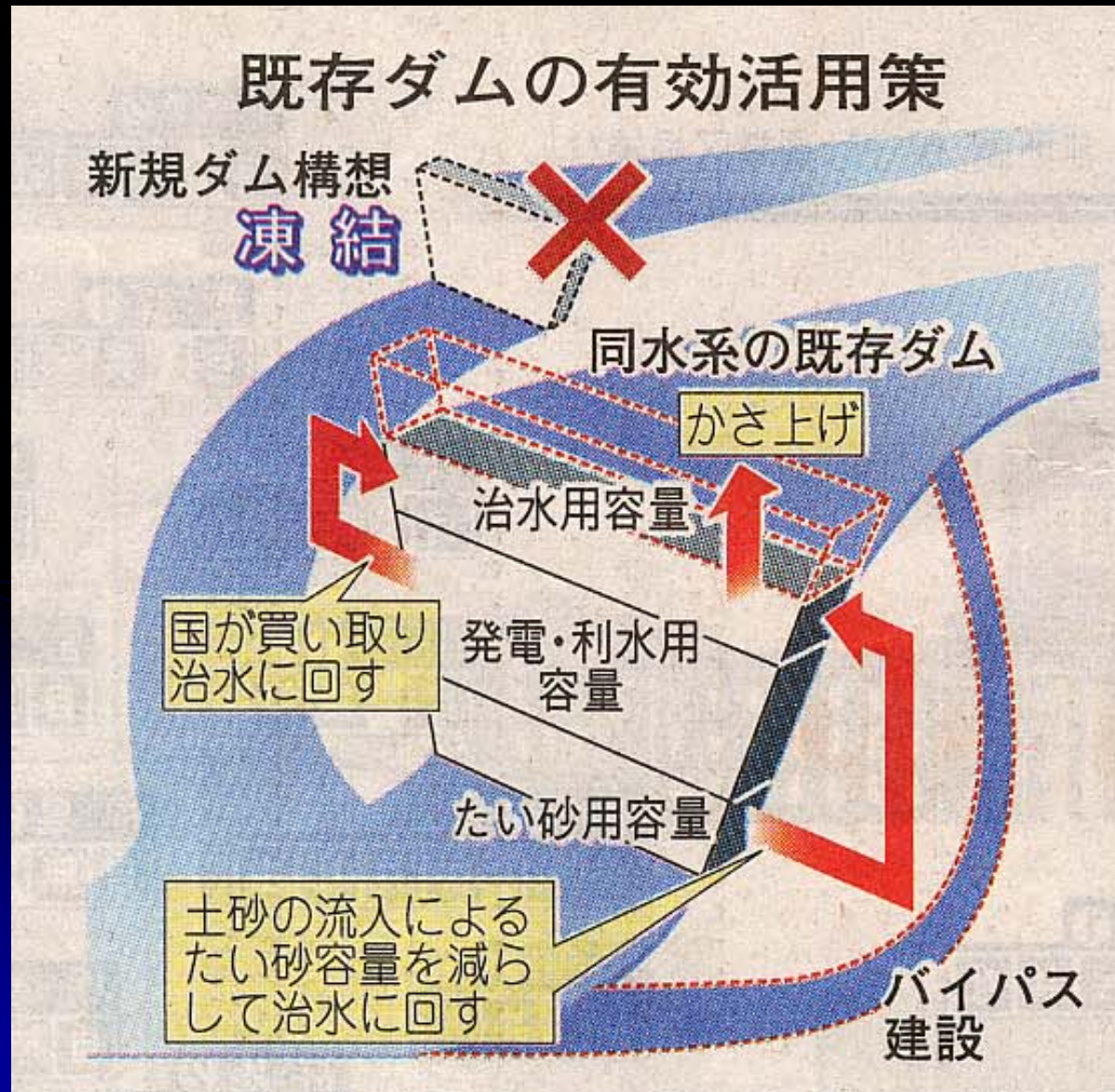
高度成長期前の環境

日本の水の循環



資料：平成7年版・日本の水資源」国土庁(1995)より作成

既設ダムの有効利用



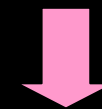
ダムを治水に徹底活用

新規凍結で
国交省 発電分など転用

大規模ダムの新規着手を凍結する公共事業直し方針を打ち出した国土交通省は十四日、災害防止対策として既存のダムを治水面で徹底的に活用する方策をまとめた。ダムごとに決めている量の配分を再編し、発電や水道用水にダムにたまる水の容量を国が買い取り治水に利用する土砂がダムに流れ込まないように下流に土砂を流すバイパスを整備する一策を柱としている。

新聞記事

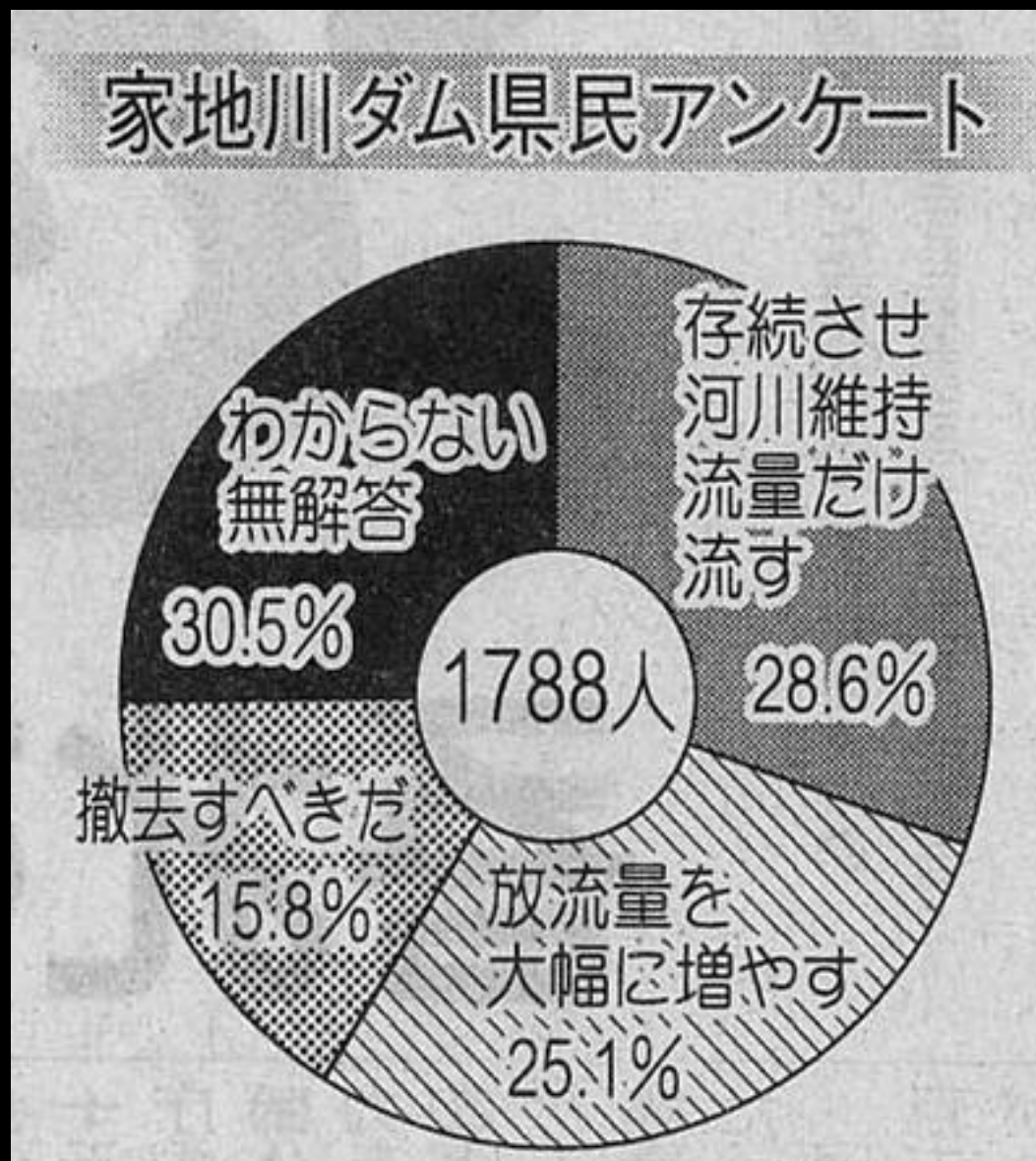
新規ダム計画凍結



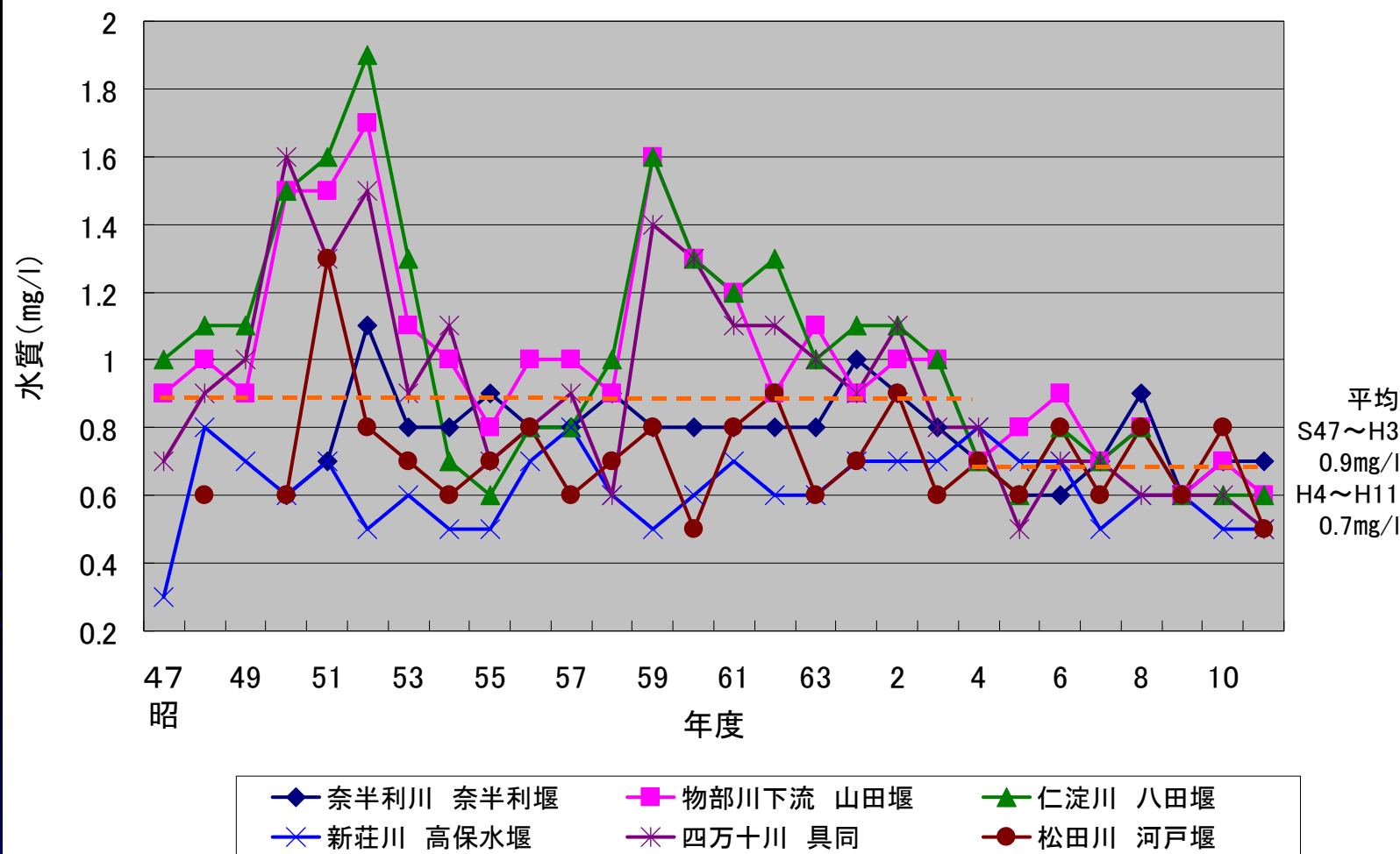
既設ダムの再開発
(国土交通省)¹²

既設ダムに対する県民アンケート

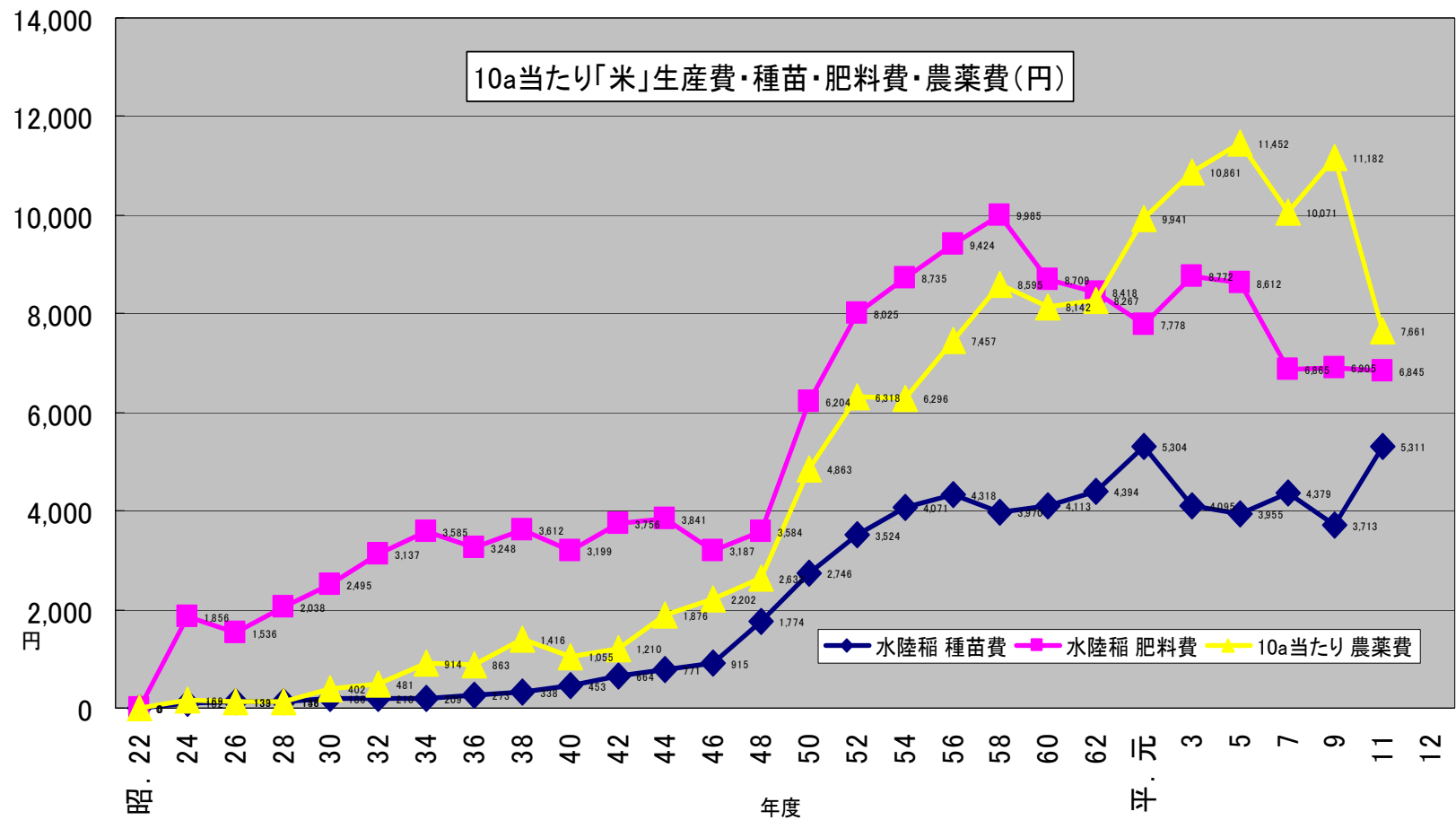
河川環境の改善意識が高いことを示した



高知県内河川環境基準地点における水質経年変化



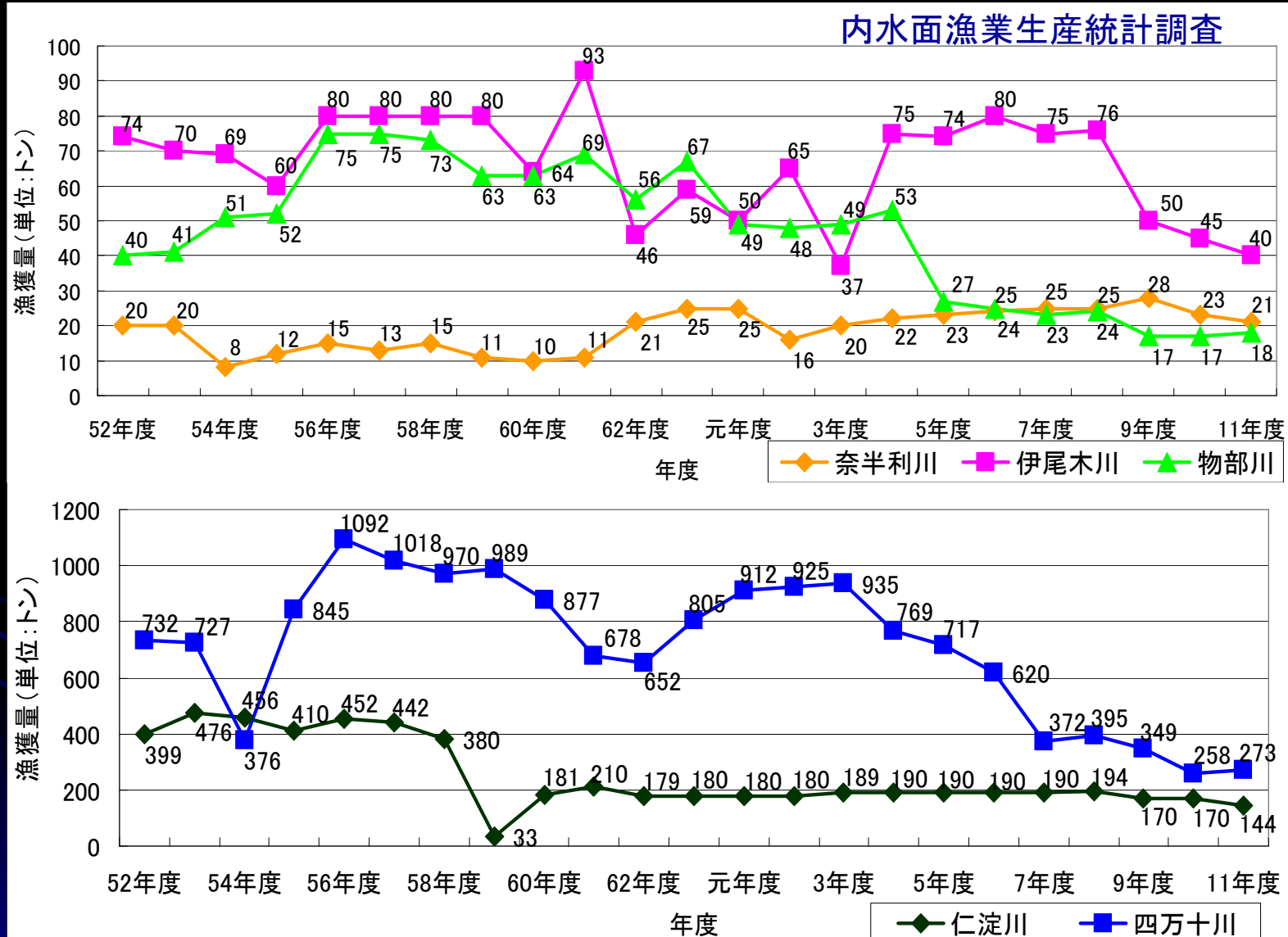
近年のBOD濃度は、全河川低下傾向にある



水稲作における施肥料，農薬量は大幅に増加しており，河川の汚染が進行している可能性が高い

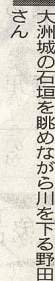
富栄養化

高知県内水系別あゆ漁獲量



平成9年より漁獲量の減少が著しい

新聞記事



「いふなほ。」
「川の流儀は何でしか
？」
「神伝流です」
者は胸をそらすやうに
しつゝた。
地図を見ながら町を歩
く。大洲を登り下る山の名
を見て、富山か、とつお
やいてゐると、すれ違つた
老婦人が聞きとがめてい
た。
「ジサンじゃありません
ん。トミフヤマと讀んで
す」
「チェッ、城下町といふの

味

「二の川はアユが多い川で、関西や九州からもアユ釣りにたくさん来ますね。上流にタナが二つできて、岩や石につくアユが変わったんですよ。昔のアユはいき若をたんに食べていたから、本当のアユのにおいがした。夏、川に来るとアユ特有のスイカのおいしがしたんですよ」

アユの味が変わったといふ愚痴は、富山の川で聞く。今、日本にはタムのない川は小さな川を入れても数本しかない。したがって全国のアユの味が落ちているのだ。

文野田知佑
写真西田茂雄

大洲市は人口約4万。脇川をはさんで右岸を脇南、左岸を脇北と呼ぶ。小さな路地に入った。戦災を受けなかったの、藩政時代の家並みがそのまま残っている。鉄砲町、西の門、三の丸といった町名も、和菓子屋が多いのも、古都の趣を感じさせる。

細い路地を歩くのは面白かった。城下町の特徴として

て、侵入した敵の進攻を遅らせるために道を直線に作らず、T字形、L字形、袋小路など、わざと複雑にしている。

つて、ここで秋になると人々が集い、イモたきと呼ばれる野外の鍋料理を楽しむのだ。散歩にきた老人に話しかけた。

「いっでは子供が川で泳

「はい。向こうに見える水練場では古式泳法も教えます」とります」

は住民に教養があるためか、何事もひとひねりしてよそ者を困らせるようにしている。

カヌーの所に戻ると一人の老人が川舟を洗っていた。

ダムで変化アユの味

「この川はア
ユが多い川で、
関西や九州から
もアユ釣りにた

河川の汚染



新魚道工法 あゆの遡上しやすい魚道





汚れた石

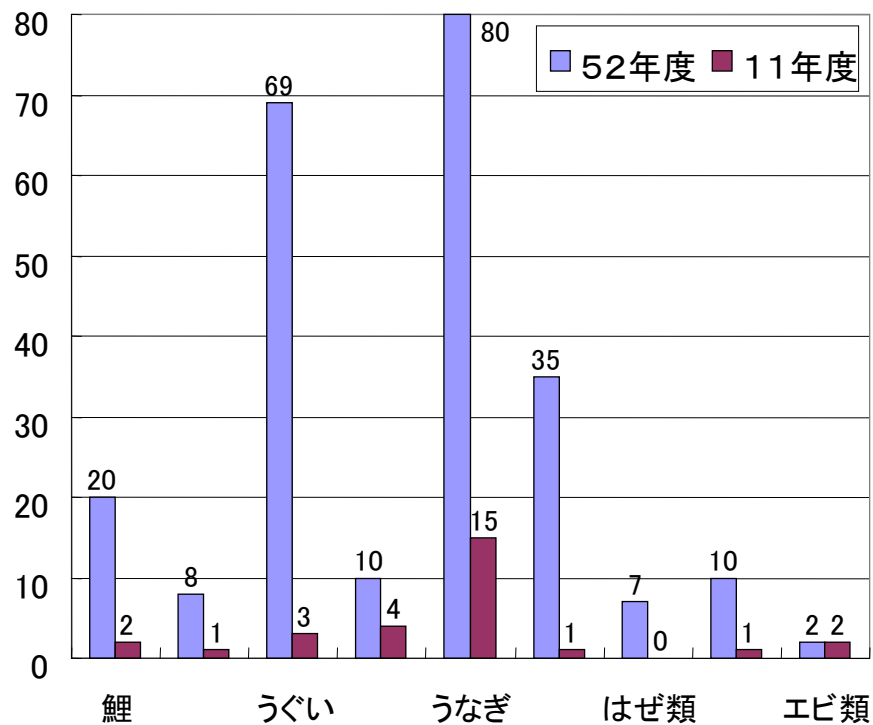


磨いた石

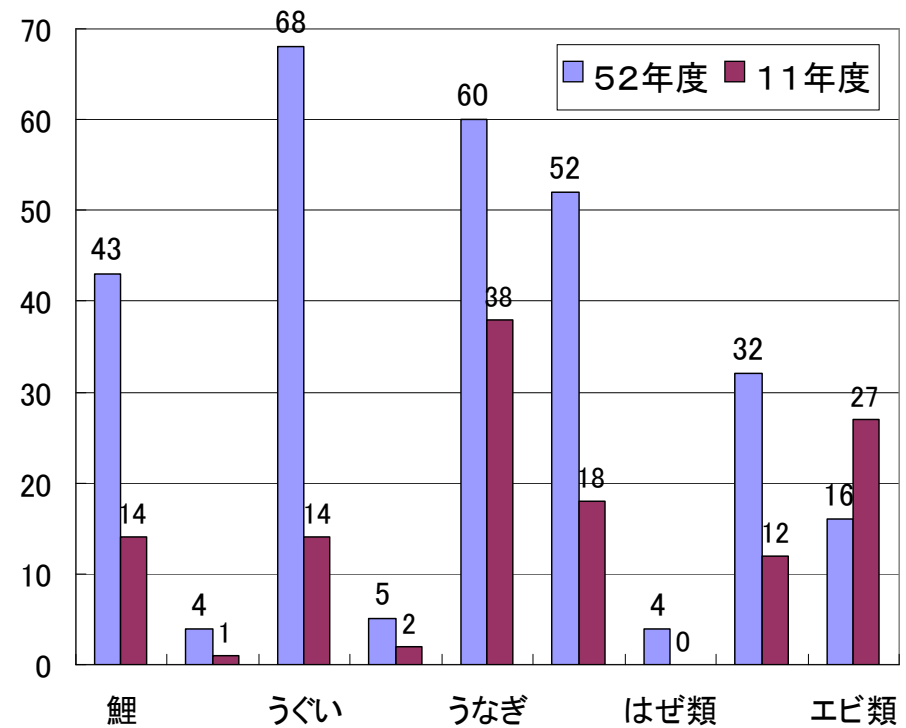
あゆ以外の漁獲量

(高知統計情報事務所)

(1) 仁淀川 (漁獲量:トン)



(2) 四万十川(漁獲量:トン)



漁獲量の大幅な減少となっている

テーマ

農業用水の現状

—物部川水系を中心として—

- 物部地区の現状
- 降雨特性
- 水利用状況

合同堰

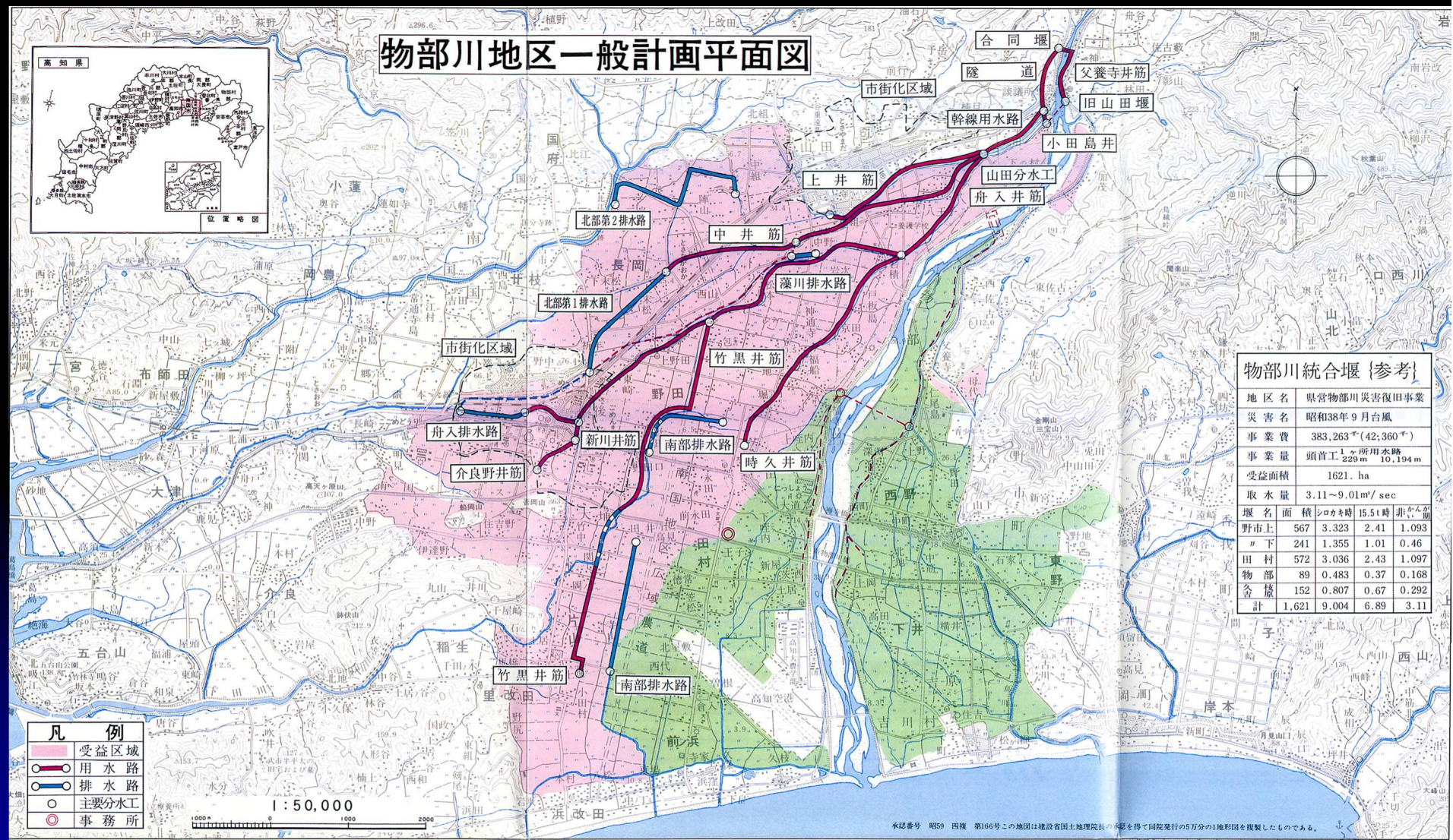


物部川地区の中心的な取水設備

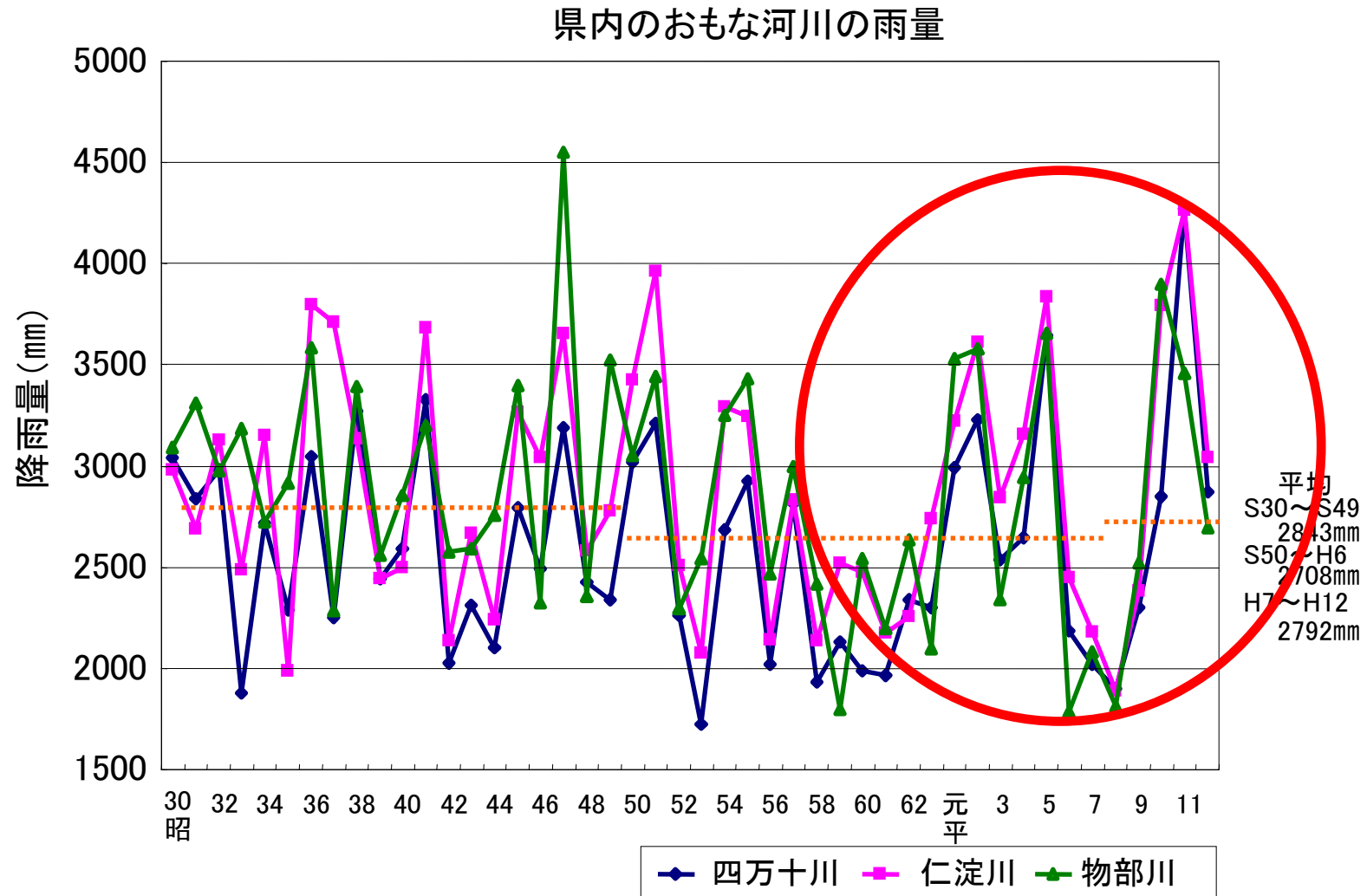
水利使用標識

河川名	一級河川 物部川
更新年月日 許可番号	平成7年8月7日 建四水第107号
許可期限	平成16年3月31日
許可権者名	建設省 四国地方建設局長
水利使用者名	高知県
水利使用の目的	かんがい
取水量	右岸 8.41 ^{m³} /s 左岸 0.2 ^{m³} /s
かんがい面積	2052.6 ha
取水施設管理者名	山田堰井筋土地改良区
所轄事務所名	建設省高知工事事務所 (0888) 33-0109

物部川地区一般計画平面図



物部川水系における年間降雨量



近年年変動量が大きくなっている

2001年高知の降雨

「ピンポイント豪雨」が猛威

2001年 県内気象 総雨量は平年割れ

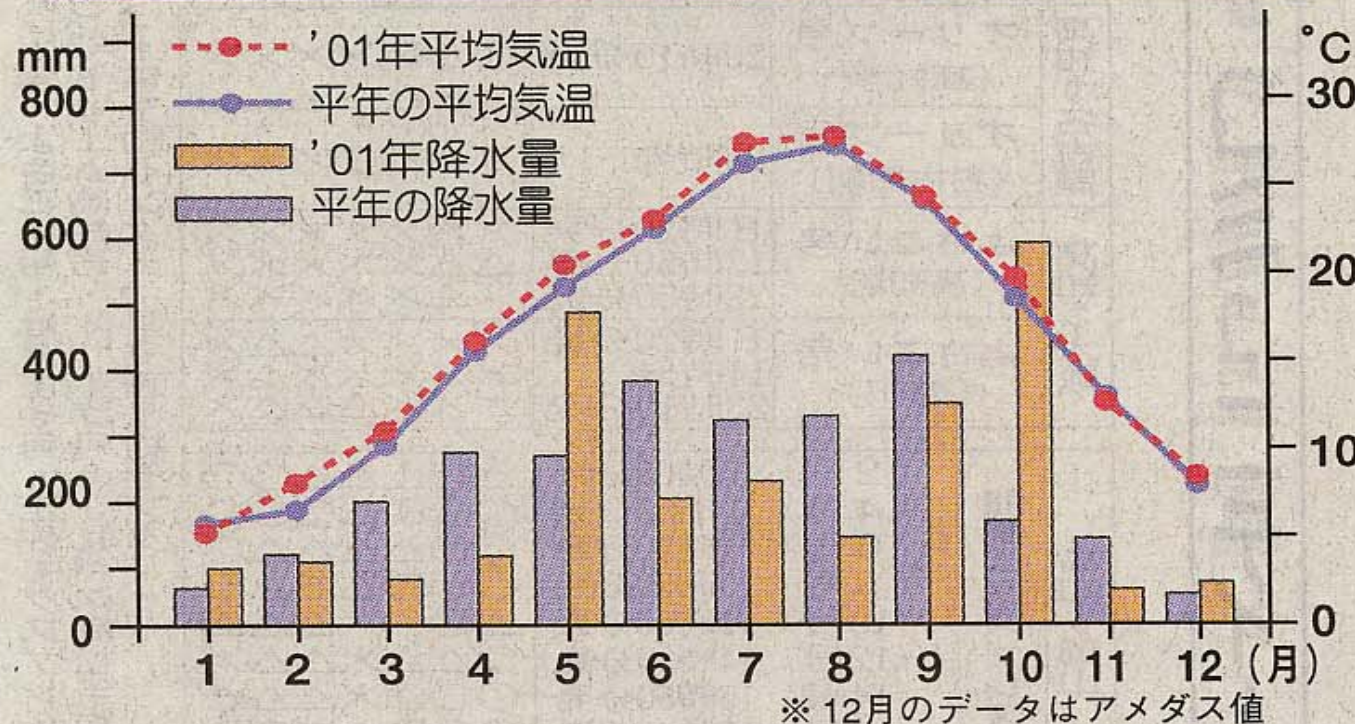
二〇〇一年の高知県地方は夏場を中心に高温少雨が続き、各地で記録的猛暑にあえいだ。年間雨量は総じて少なかった反面、01高知西南豪雨をはじめとする「ピンポイント豪雨」に泣いた。「猛烈に暑く、雨は少なく、集中豪雨は多かった一年。高知地方気象台の観測データを基に一年の気象を振り返ると――。

今年の特徴はまず「高知観測史上最高となった。特に七月は、月平均気温が三十一度と、一月の月平均気温が二七・八度に入ると太平洋気候が県内八地点でいずれも二位の高さとなり、うち十四地点で平年値より低かったものの、二月以降は平年より高温で推移。六月は本川、本山、大橋、安芸、須崎、佐賀、宿毛で月平均気温が

夏場は記録的猛暑

い七月」となった。七月二十五日には高知市で、の年間トータルでは同地点の史上二位の高温となる三八・三度が観測された。高知市は一七・一度と平年を〇・五度上回った。もう一つの特徴は、連続。十一月は全観測地点で、十一月二十七日まで、年間総雨量は足

'01高知の気象（高知市）

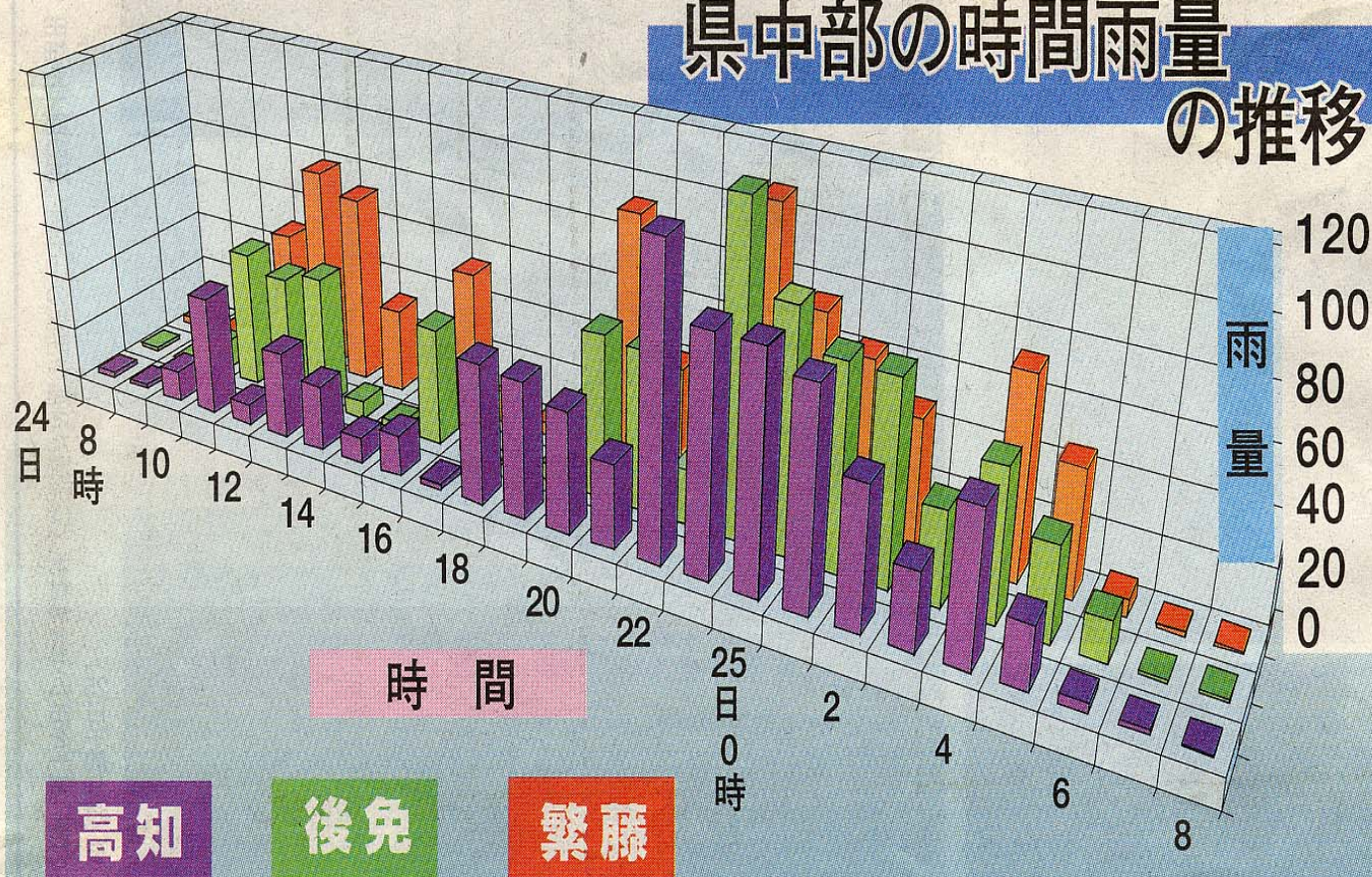


近年時間降雨量の増加が著しい
('01 110mm/hr 大月町)

新聞記事

死者6人、床上浸水6904戸

県中部の時間雨量
の推移



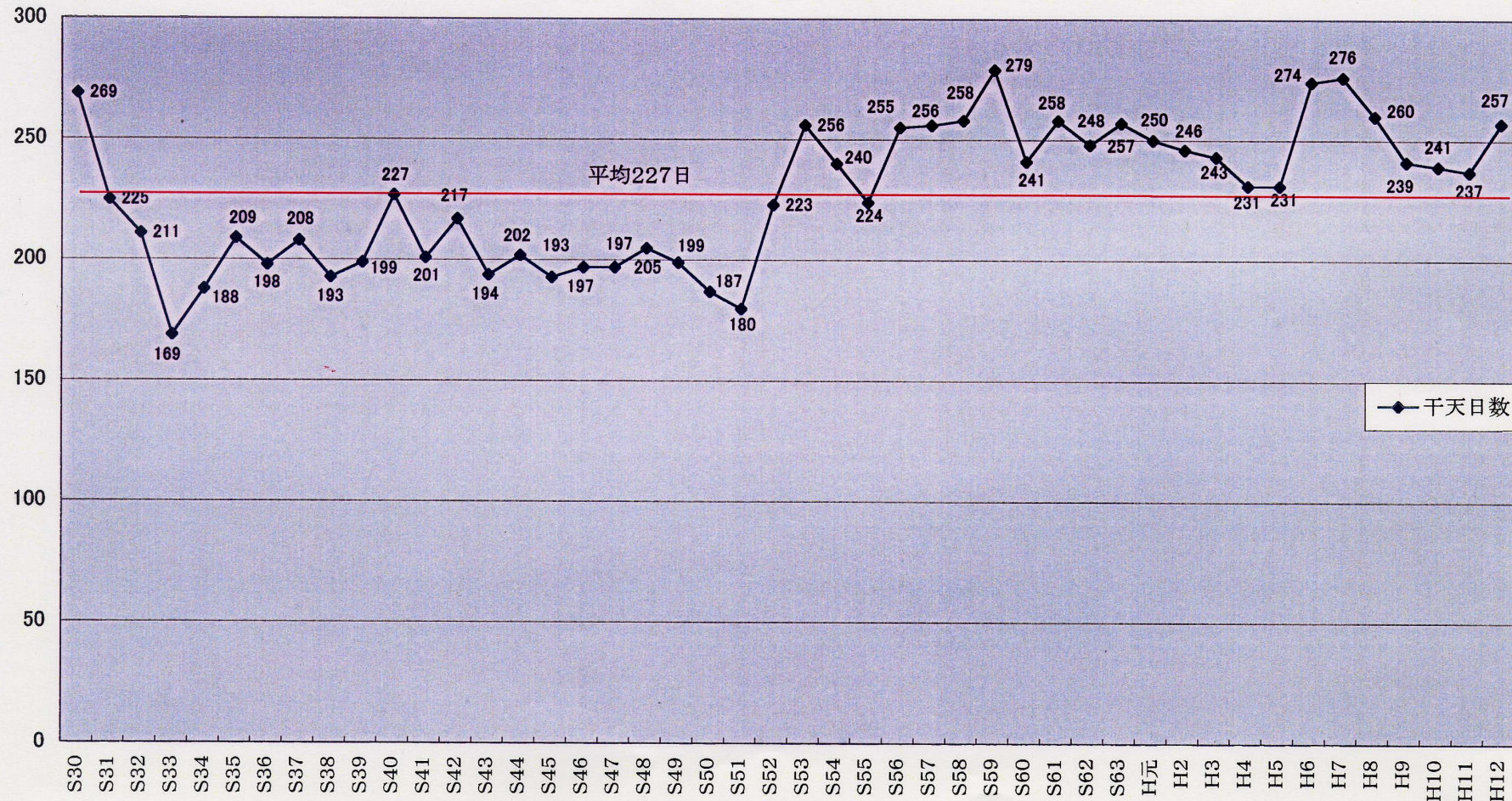
「年間」も既に史上2位

9月の県内気象記録続出

高知市半年分の雨

南国市における干天日数の変化

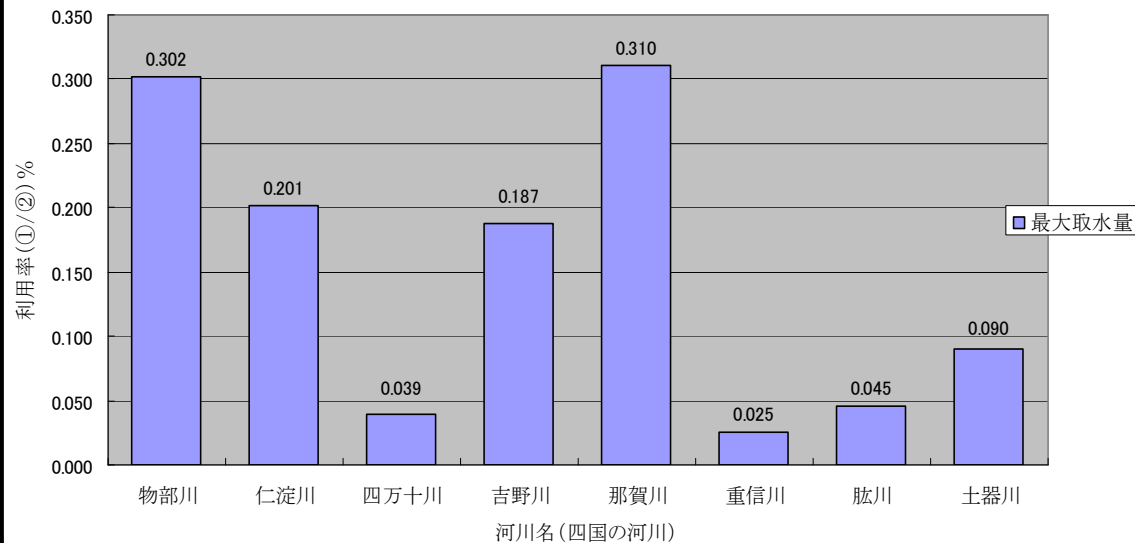
干天日数確率計算表(南国市)



昭和50年より, 干天日数の増加が見られる

物部川利水状況

河川別流域・最大取水量比率(最大取水量m³/s/流域km²)

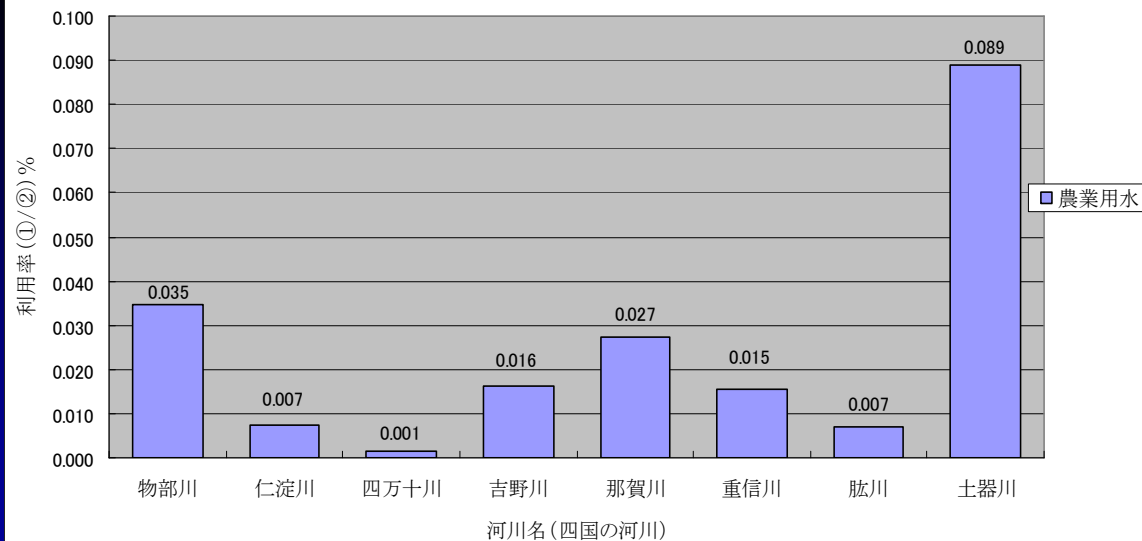


物部川は他の河川
より利水の高度利
用が行われている
(水不足が深刻)



地下水の利用

河川別流域・最大取水量比率(農業用水量m³/s/流域km²)



取水可能水量、維持管理水量の減少

地元農家の危機意識
も高まっている

山田堰井筋土地改良区

水源地にコメを。物部川水系の山田堰（ぜき）など農業用水路を管理する山田堰井筋土地改良区（竹村定昭理事長、三千百四十一人）は、香美郡物部村に感謝米を寄贈することを十四日の臨時総代会で決めた。土地改良区が水源地の保安林を所有・管理する事例はあるが、水源地にコメを現物で贈るのは全国でも珍しい。

改良区は農業に必要な 野中兼山由来の旧山田堰用水の確保や排水改良、上流に建設された合同堰水路や農地などの整備管 理を通じて、地域づくりに 参画している団体。同改 良区は、昭和四十八年に 農地に供給している。

「森林の保水力痛感」

水源地の物部村に感謝米

新聞記事

山林保水力の向上

伐採後の保水力を向上
するために不用材をチップ
化しマルチをしている



テーマ

新規農業水源開発の試み

- ・春野地区
- ・土佐市新居地区

テーマ

将来的な水源開発（構想）

- 大深度地下開発
- 洪水流の一時貯留
- 杉田ダムでの仮定

水量の低下が著しい

取水量

山田堰 4～10月 8.61 t/s

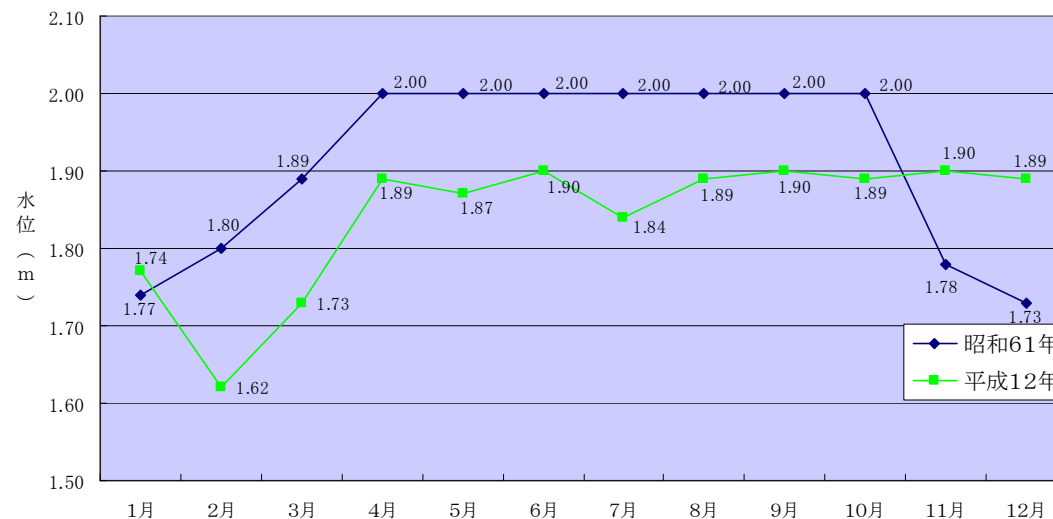
11～3月 3.59 t/s

合同堰 4～10月 6.89 t/s

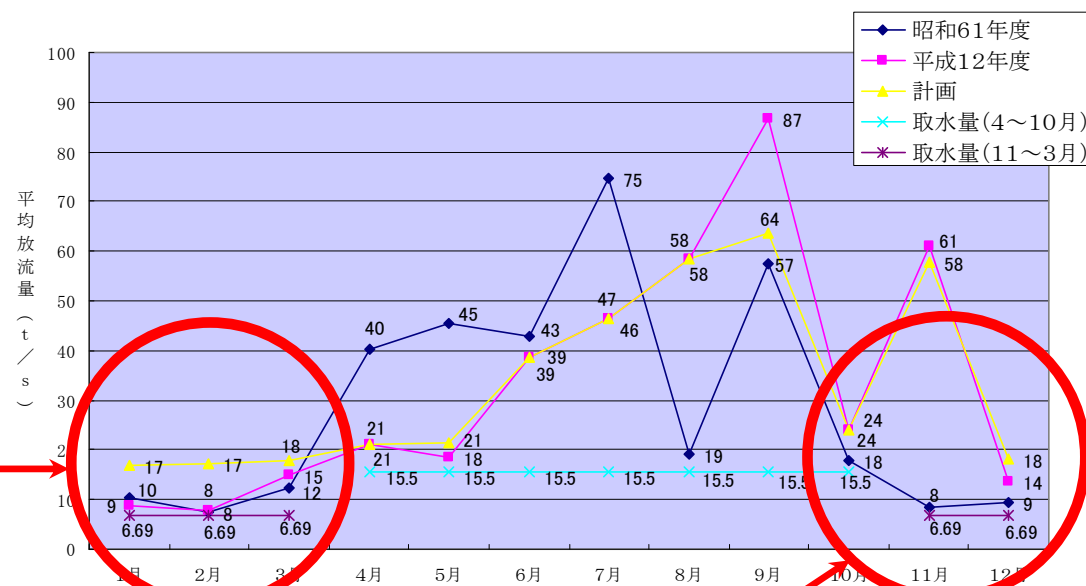
11～3月 3.1 t/s

利用水量の増加が
望まれる

物部川・山田堰頭首工前平均水位



杉田ダム放流量



日本の国土

山地, 丘陵地 --- 75% (山林主体で, 人口密度が低い)

平野, 台地等 --- 25% (水田・畑地・都市等, 土地の高度利用)

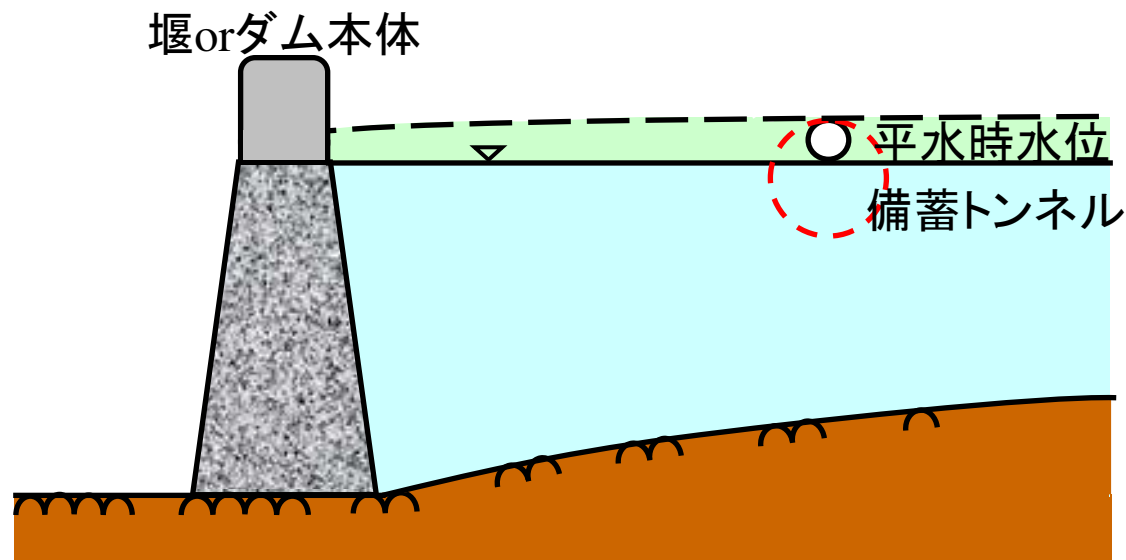


地下開発 --- 貴重な空間資源(フロンティア)

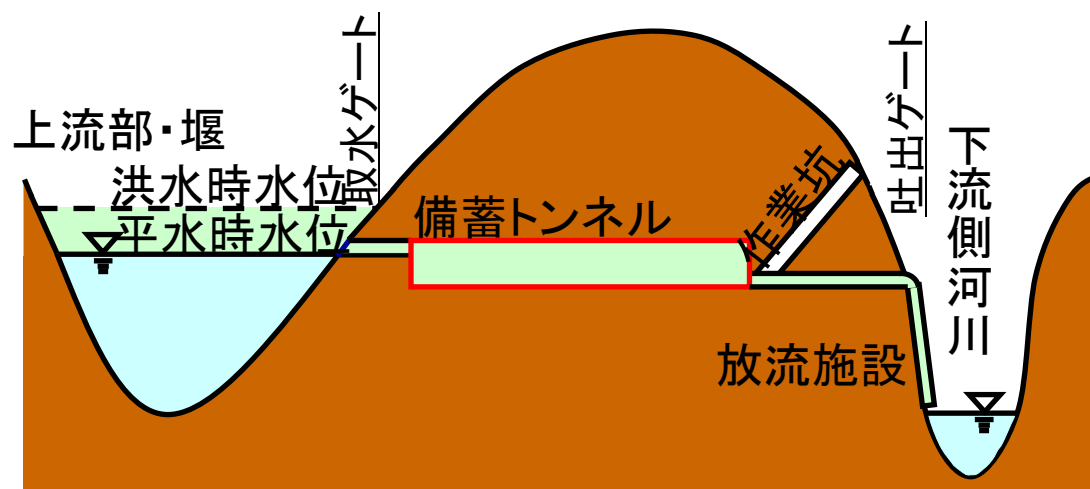
利用空間の拡大, 生態系・環境への負荷軽減

--- 大深度地下開発の気運の高まり

洪水備蓄トンネルの概念図



ダム縦断面図

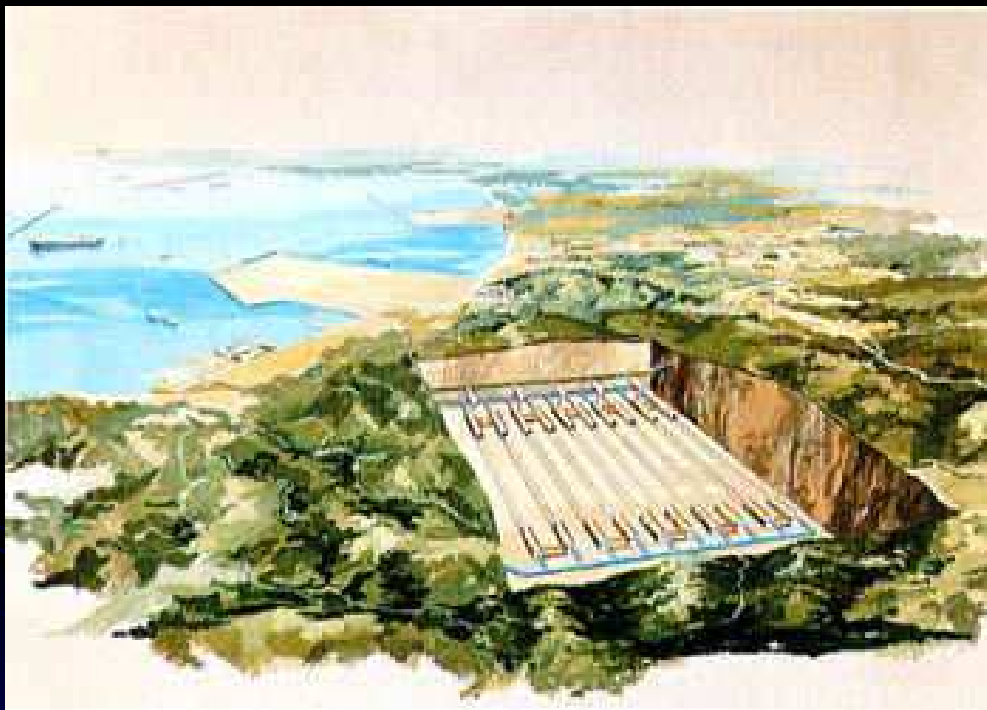


取水位置断面図

洪水備蓄トンネルの効果

- ・ダムをオーバーフローする洪水をトンネルに誘導し、備蓄
 - (a) 洪水流量の減少
 - (b) 洪水ピーク流量の変更
 - (c) 水利権のない利用可能水の備蓄
 - (d) 水利用の多目的化(農業用水, 工業用水, 水道, 河川管理水など)
 - (e) 多数回の運用で効率的運用

計画平面図(1)



地下貯留トンネル概念図



トンネル形状
(地下原油備蓄トンネル例)

計画平面図(2)



計画平面図(3)

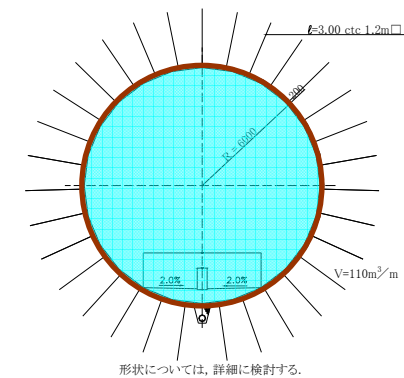
洪水地下備蓄トンネル一般図



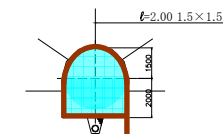
全体蓄水量 50万m^3

本体工	5,000m
導入部	500m
ポンプ室	1箇所
ゲート	2箇所

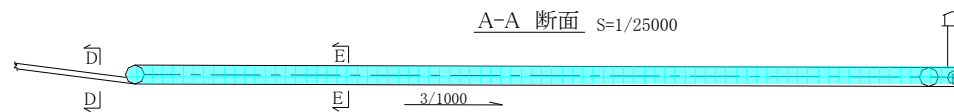
E-E 断面 $S=1/200$



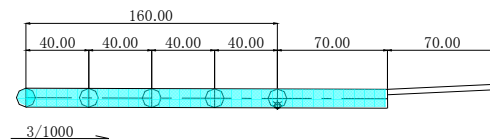
D-D 断面 $S=1/200$



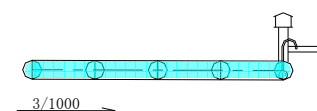
A-A 断面 $S=1/25000$



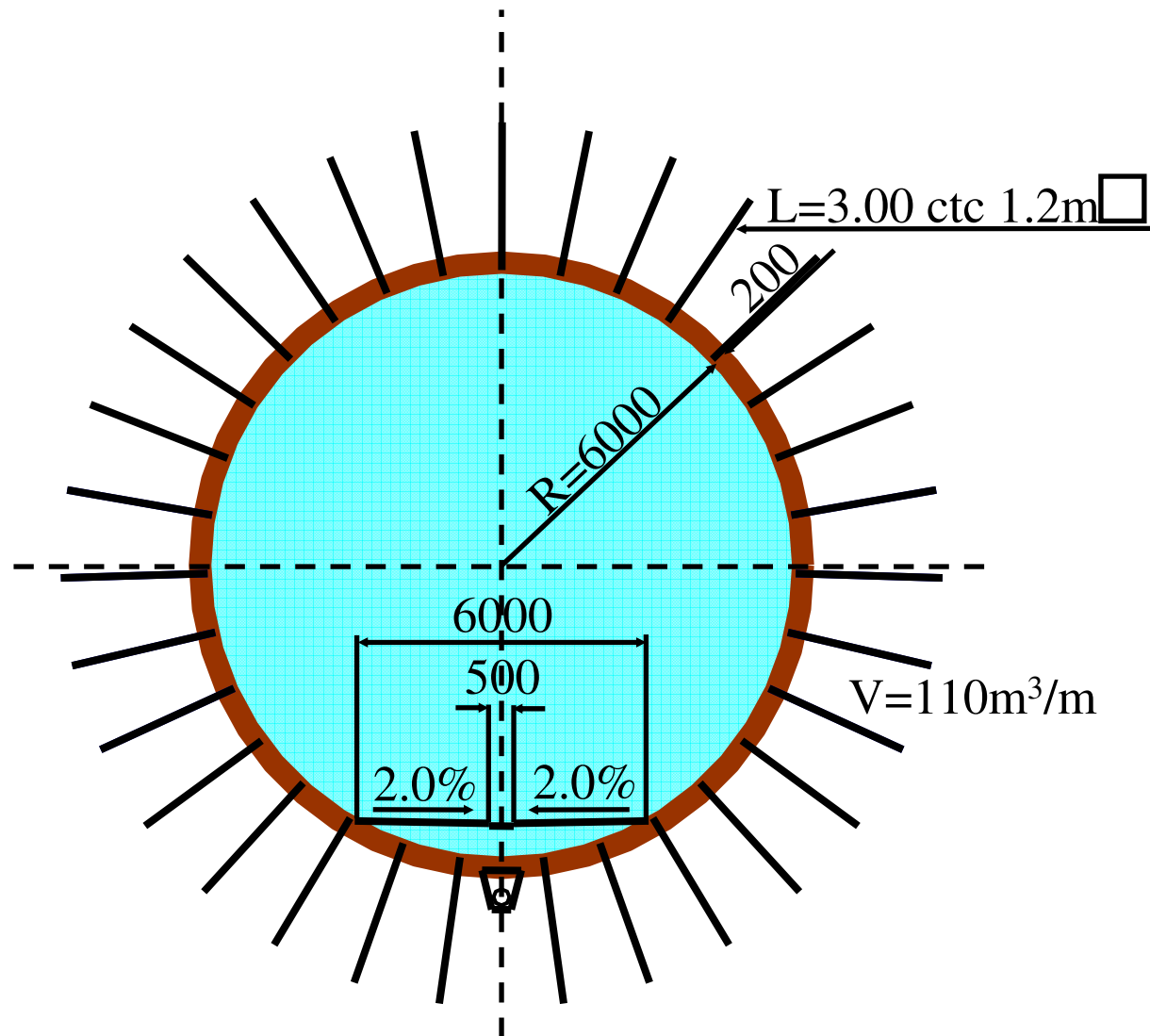
B-B 断面 $S=1/25000$



C-C 断面 $S=1/25000$



トンネル構造



地山不良箇所の支保工

概算工事費(50万m³/回)

本体工	5,000m	×	1,200 千円/m	=	6,000 百万円
導入部	500m	×	300 千円/m	=	150 //
ポンプ室	1ヶ所	×	30,000 千円/ヶ所	=	30 //
ゲート	2ヶ所	×	30,000 千円/ヶ所	=	60 //

合 計(直工)	6,240 百万円
---------	-----------

諸経費, 仮設備	3,320 百万円
----------	-----------

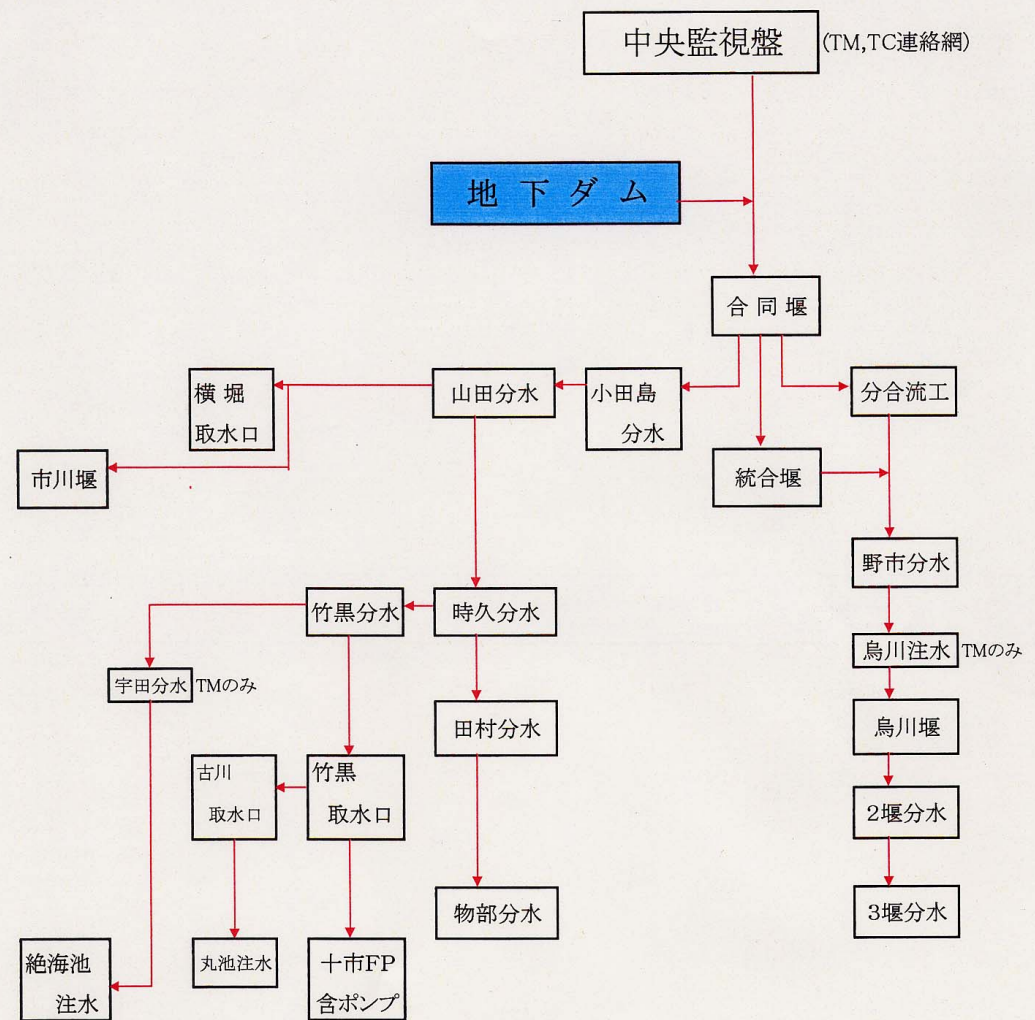
9,560 百万円

1m ³ 当りの施工費	19,000 円/m ³ /回
------------------------	----------------------------

テーマ

用水管理手法

水管理システム図



注) その他主要な分水口はTMによる監視が必要

【 中央管理所表示情報 】

	TM, TC	TM
堰	洪水吐ゲート、取水ゲート	取水量
取水口	取水ゲート	取水量
分水工	分水ゲート、バルブ	分水流量
注水口	注水ゲート、バルブ	注水量
池、FP		水位
機場	ポンプ	流量

現状の問題点

- 水門の開・閉状態の確認に、必要の都度、職員が現地へ駆けつけ目視で、水門の開・閉確認を行っている。
- 開閉状態の確認に、水門箇所が多数で、距離があるため、全ての水門確認に時間が掛かる。
- 現地の全ての水門を目視確認をした上で、水門の操作が必要である。
- 水門の開閉に緊急を要する場合がある。
- 情報の収集に時間が掛かる。
- 水門管理の、記録管理に時間を要する。

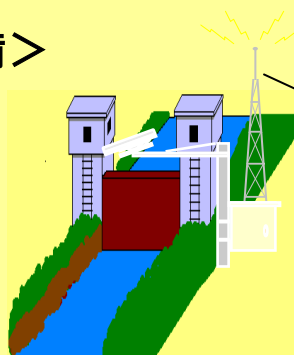
解 決 方 法

1. 無線水門監視・制御システムの構築

現在稼働している水門設備を、開閉センサーと無線通信制御システムを使って、事務所内のパーソナルコンピュータに開閉情報を集信して、集信情報をパーソナルコンピュータで一元管理を行う、無線水門監視・制御システムを構築します。

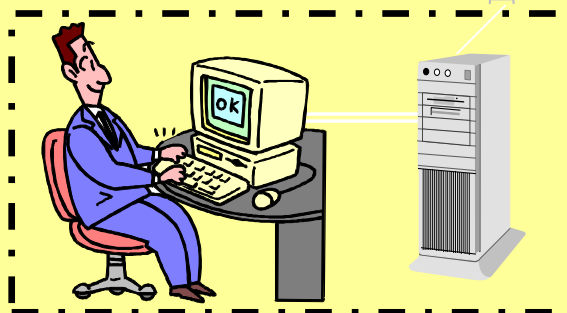
当システムにより、情報の収集・水門の制御派遣の効率化を実現することができます。

<既存水門設備>

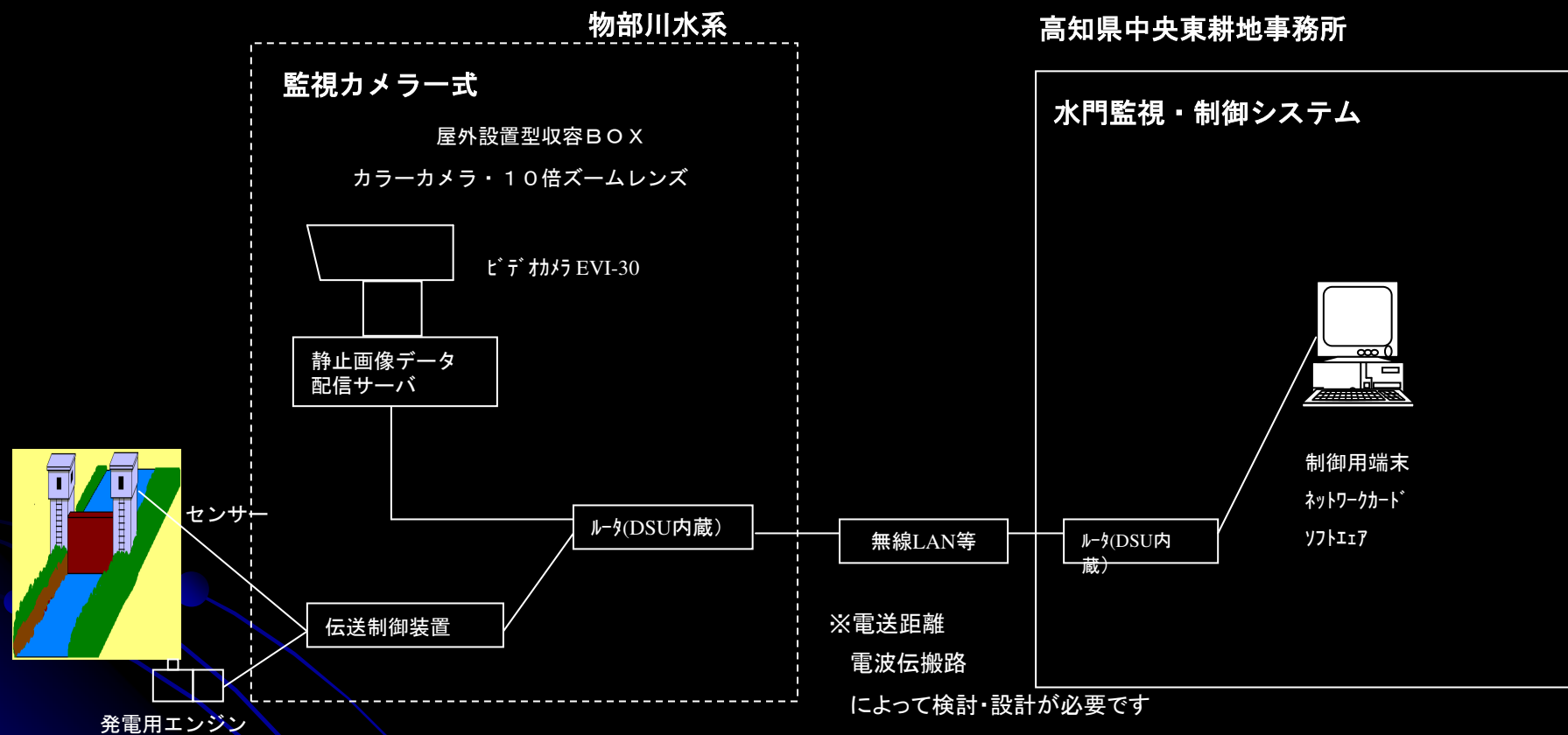


無線LAN等
水門開閉情報

<無線水門監視・制御システム>



水門監視・制御システム構成図



まとめ

- 脱ダム宣言を中心とした河川管理の手法変更が求められている.
- 南国市では降水量は多いものの, 利用可能量が不足しており, 新たな水源が必要である.
- 既存のダムを利用した, 洪水備蓄トンネルの計画も検討対象となる.
- 50万 m^3 規模では, 約19,000円/ m^3 /回程度の全額が必要となる.

テーマ

水門管理の、効率化と信頼性向上

水門ゲート制御

水門遠隔監視制御システム

観測地点選択

観測地点A

観測点B

観測点C

回線状況

回線状態

回線接続中

タイマー切断

しない

接続地点名

観測点A

水門ゲート制御

ゲートNo

1

2

3

4

5

6

7

8

9

開

▲

▲

▲

▲

▲

▲

▲

▲

▲

閉

▼

▼

▼

▼

▼

▼

▼

▼

▼

30.0
cm

30.0
cm

30.0
cm

30.0
cm

30.0
cm

30.0
cm

30.0
cm

30.0
cm

30.0
cm

受信映像



カメラ選択

観測地点A

観測点B

観測点C

選択カメラ

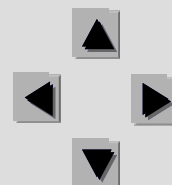
観測地点A

プリセット

右岸	左岸	水門1
プリセット2	プリセット5	プリセット8
プリセット3	プリセット6	プリセット9

カメラコントロール

パンチルト



フォーカス

前

後

ズーム

望遠

広角

ワイパー

ON

OFF

照明

ON

OFF

送信画質

● 動き優先

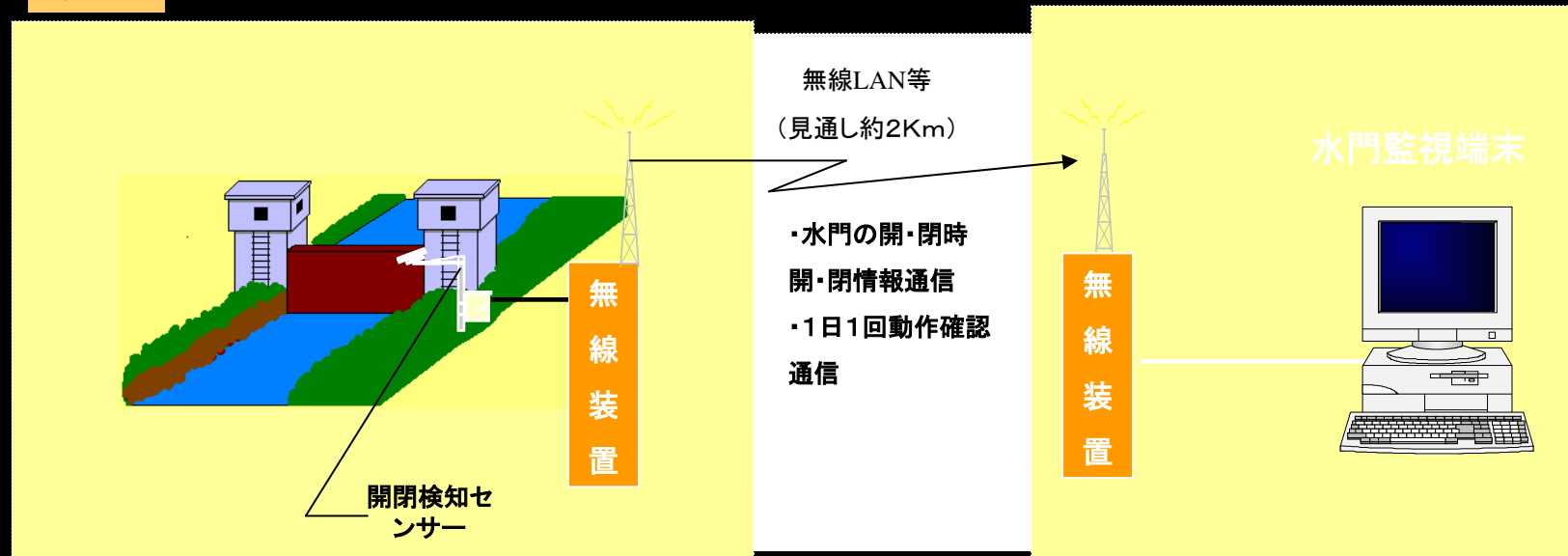
● 画質優先

音声

マイク

無線水門監視・制御システム機能説明

現地



主な機能

- ・ 水門開閉検知センサー
 - 水門の開・閉の検知を行います。(センサーについては、現地の状況で最適センサーの提案を致します。)
- ・ 水門側無線設備
 - 水門開閉検知センサーよりの情報をセンターへ送信いたします。
 - また、設備の動作確認情報を、1日1回センターへ情報送信を行います。
- ・ 水門監視端末
 - 監視ポイント(20カ所)の水門の開閉状況表示、開閉履歴管理等の統計処理を行います。。





まとめ

振興方向

地域振興の基本

施策の柱

具体的施策

物部川流域
における水の
利用と管理

防災、資源保全
にも配慮した実
効ある農業生産
基盤整備の推進

流域全体の環境
保全・管理体制
の確立

地域特性に応じ
たほ場の整備

農業用水の安
定確保と災害に
強い安全な農業
生産基盤づくり

多面的機能に
配慮した農業基
盤整備

農林漁業を通じ
た流域の環境
管理

- ・条件に応じたほ場整備
- ・整備済み地区における補完整備
- ・作物に応じたほ場整備

- ・表流水の施設園芸利用対策
- ・地下水かん養対策
- ・雨水排水対策
- ・老朽化している
- ・水利施設の更新
- ・農業用水の融通

- ・多面的機能に配慮した農地の利用・整備

- ・流域全体の環境保全を担う組織の育成

(イメージ図)



おわり

ご静聴ありがとうございました